第三回

定例市会

全庁挙げたサービスの維持向上と

さらなる経営改善



press@dpj.or.jp

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 電話03-3595-9988(代表) http://www.dpj.or.jp

> ることに対して、「**労使一体** は黒字転換の予算になってい

特にバス事業は、

、今年度

全体としては44億円の改

となった努力の結果」と評価

ました。

総括質疑

池田りんたろう議員

たっての

立しました。

止に関する条例も本市会で成

また、逮捕時の議員報酬停

応等を答申します。

表し、外部の審査会が市の対

なお、記録件数等は毎年公

の分析と検討を

7

No.14

民主党神戸市会議員団/TEL 078-322-5844 FAX 322-6161

部に明るい兆し 5会計が単年度黒字に

が民主党を代表して、病院事業や交通事業など9項 に閉会しました。 は提案された42議案を認定・可決して九月二十七日 企業決算においては、川原田弘子議員(垂水区) 公営企業会計決算などを審議する第三回定例市会

別審査にあたり、市長・助役に対する総括質疑は池ろう議員(北区)、川原田弘子議員(垂水区)が各局議員(灘区)、土居吉文議員(東灘区)、池田りんたその後設置された決算特別委員会では、田路裕規 田議員が行いました。

目にわたり市長に質問しました。

2257億円で、今後も厳し 向けた取り組みも重要」に 各事業が経費削減の見返りと い経営努力が要求される中、 長および助役に質問しました。 なってきているとし、各事業 さらに、循環型社会の実現に して「安全を失ってはならず における今後の課題などを市 かし、 累積損益は依

代表質疑に立った川原田

17年度は3事業が赤字 それぞれ収支改善はさ

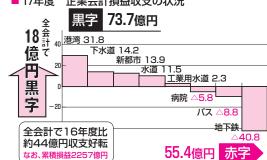
代表質疑

川原田弘子議員

質の

維持と向上を

■ 17年度 企業会計損益収支の状況



市議等からの要望や提言など のルールを定めるものです の内容を記録として残すため

る要望への適正な対応と要望

この条例は、職員等に対す

は、単なる問い合わせなどを

公開請求の対象とします。 除きすべて記録。内容は情報

代表質疑に立つ川原田弘子議員

総合治水について分析・検討り組むこと、水の総合調整・ 決特委で民主党が質疑した内 する体制の構築などを求め、 央市民病院でも可能な限り取 容を中心に総括質疑を行な 病院で予定されている「がん センター」 総括質疑では、 の役割を、今の中 新中央市

総括質疑に立つ池田りんたろう議員

提出する 今回国へ

関係大臣に地方自治法の規定によ り意見書を提出しました。 特定疾患治療研究事業に 衆参両院議長、総理大臣ならびに の提供に関するものハビリテーション医療 関するもの

前島

橋本

西



肝炎対策の推進に関するもの



川内

川原田弘子

(垂水区























の公開まで踏み込んでの条例

化は全国初となります。



の確保に関する条例」〔通称

コンプライアンス(法令順守)

₹例〕が成立しました。 記録

対象とした「**神戸市政の透明** けを原則すべて記録・公開の 当局への市議等からの働きか

化の推進及び公正な職務執行















意見・要望の記録・公開

コンプライアンス条例成立

4月の汚職事件を受け、



(東灘区)





市政の一層の透明化と

公正な職務執行の

確保に向けて

土居 吉文

